



滋賀県 農業土木職 お仕事案内

1 滋賀県の魅力・特徴は？

日本列島のほぼ真ん中に位置し、日本最大の琵琶湖を有する滋賀県。

古くから交通の要衝として発展、

世界遺産や歴史的遺産が多く、情緒ある街並みが多く残っています。

京阪神・中京圏へのアクセスも良く、

四季折々の美しい自然や豊かな大地に育まれた食材も楽しめます。



■知っているようで知らない『しが』の魅力

滋賀県農業土木職では県内を6つの地域に分けた活躍の場があります。
それぞれの地域のエピソードをご紹介。

●湖北…・米原市、長浜市

世界各地に存在する「羽衣伝説」。「近江国風土記」に残されている長浜市の余呉湖を舞台とした羽衣伝説が日本最古のものとされています。

●高島…・高島市

県内で一番大きな面積規模。百貨店「高島屋」の屋号のルーツ(創業者の出身地)。観光名所「メタセコイア並木」は昭和56年にマキノ果樹生産組合が防風林として植栽したことが始まりです。

●湖東…・彦根市、愛荘町、甲良町、多賀町、豊郷町

アニメ「けいおん！」や多数のドラマのロケ地として有名な「旧豊郷小学校校舎群」は、国の登録有形文化財に登録されています。

●東近江…・東近江、近江八幡市、日野町、竜王町

『近江商人』の発祥の地。「売り手よし買い手よし世間によし」を示す「三方よし」の精神で知られています。ドライバーに安全運転を呼び掛ける「飛び出し坊や」も、この地域が発祥です。

●大津南部…・大津市、草津市、守山市、栗東市、野洲市

ことわざ「急がば回れ」。かつて京都へ向かうには琵琶湖の渡し船を利用していましたが、転覆の危険があることから、遠回りしても「瀬田の唐橋」を渡ったということに由来しています。



●甲賀…・甲賀市、湖南市

戦国時代に活躍したといわれる甲賀と伊賀の忍者ですが、実際のところ山一つ挟んだ隣同士であり、実は協力関係にあったといわれています。

①	余呉湖の羽衣伝説	⑤	旧豊郷小学校	⑨	近江神宮
②	メタセコイア並木	⑥	鮎ずし	⑩	石山寺(紫式部)
③	白鬚神社	⑦	近江商人	⑪	信楽焼
④	彦根城	⑧	比叡山延暦寺	⑫	甲賀忍者



■琵琶湖の誕生秘話

約440万年前に現在の三重県伊賀市付近に浅くて狭い湖として誕生。断層運動により、約40~100万年ほど前に現在の位置に移動。世界中で20ほど存在する古代湖の一つです。

■独特な気候

周囲に1000m前後の山脈が連なり、中央部には日本最大の琵琶湖を擁する大きな盆地です。南は伊勢湾、北は若狭湾によって本州の狭くなった所に位置し、大阪湾から若狭湾に至る低地帯の一部で、それぞれの湾から入る気流の通路となっています。この地形の影響を受けて各地の天候に相違があります。

	気候	降水量
北部	日本海側気候	3000mm以上
南部	太平洋気候 瀬戸内式気候	1700mm程度

■蜃気楼

琵琶湖は富山湾とともに、対岸の風景が上・下方に伸びたり逆さまになって見えるなど、珍しい蜃気楼が発生する数少ない地域です。

・上位蜃気楼

温かい空気が流れ込んで上暖下冷の空気層で発生。



・下位蜃気楼

水温より冷たい空気が湖上に流れ込み、上冷下温の空気層が出来て発生。



■関西弁とは少し違う江州弁

隣接する県の方言に影響を受けており、イントネーションやアクセントが少しずつ違います。

※「滋賀」の発音は、標準語では「し」にアクセントを、地元では「が」にアクセントを置きます。

※「それ」→「ほれ」のように、「そ」を「ほ」に変化して表現します。

江州弁	標準語	江州弁	標準語
いかい	でかい、大きい	ほかす	捨てる
えらい	しんどい(立派)	ちゅんちゅん	お湯が熱い
よこんちょ	横	ちょける	調子にのる
せんどする	疲れる	～らった	～していた
もんてくる	帰ってくる	きばる	がんばる

2 滋賀県の農業農村と琵琶湖の関わりは？

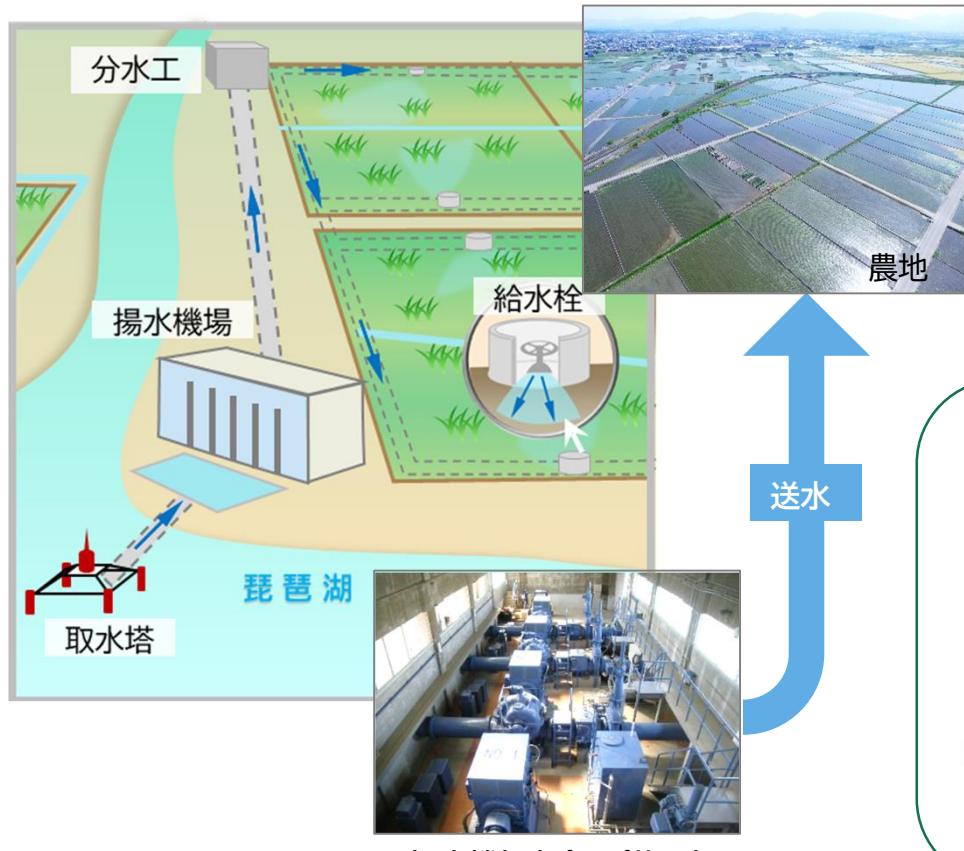
農業や農村はその土地の自然・気候や歴史と深い結びつきがあります。琵琶湖と密接に関わりがあるのが、最大の特徴です。

琵琶湖からの取水



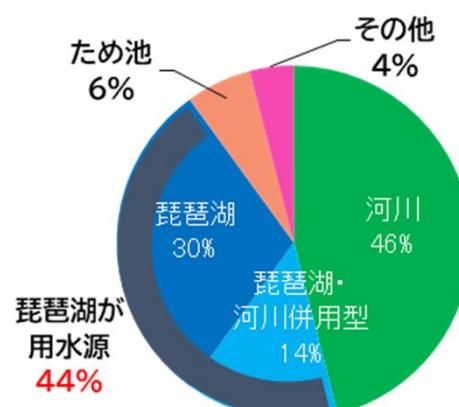
稲作が盛んな滋賀の農業には水が必須です。通常、河川の水で稲作を行うためには水田に対して10倍以上の流域面積が必要とされています。しかし、滋賀県は水田に対する流域面積が約6倍しかありません。

そこで、琵琶湖の水を上流の農地まで送水する施設を活用することで農業用水として利用しています。私たちはこうした施設の保全、更新整備が大きな仕事のひとつです。



滋賀県では農地の約4割が、琵琶湖を用水源としています。

滋賀県の水源別農業用水依存状況



3 農業土木の仕事って？

私たち農業土木職員は、「農業」と「農村」を支える仕事を担っています。

農家や農村地域に住む方々の想いを聞き、地域の未来を考え、農業農村地域を総合的にプロデュースします。



農業土木職員として、こんな仕事を行っています。

農業の生産力を高めるための**基盤整備**（工事）

田んぼや畑などの**農地**や**水路**、**ため池**、農業用の**ダム**などの整備

工事の発注者として、現地の調査や工事の設計、地元調整、現場監督など

ため池整備事業

ため池は、地域の水源として欠くことができない施設です。耐震調査の結果、現行基準で求められている安全率を満たさないことが判明した場合、農業用水を確保しつつ、災害を未然に防止するための改修工事を行っています。



整備前のため池



整備後のため池



堤体を改修したことで、決壊により下流域の農地や民家、道路等が被災する危険性がなくなり、地域の住民が安心して生活ができるようになりました。

4 豊かな農村を次世代に引き継ぐって？



「農村」に寄り添う

農村地域は美しい自然や景観だけでなく、防災・減災や生態系保全など様々な機能を有していますが、農村を支えてきた地域住民による共同活動は、過疎化、住民の高齢化で継続が困難になりつつあります。こうした地域を守り、未来へ引き継ぐための取組を進めています。

具体的には農村を支えるためのボランティア活動の支援、地域のPRなどを行っています。

棚田地域の総合保全対策

棚田の美しい景観を守るために、企業や都市住民等による保全活動を推進する「しが棚田ボランティア制度」や棚田保全活動への寄附を募る「しが棚田トラスト制度」を支援しています。



みんなで棚田を守ろう!
たな友

詳しくはこちら!



「たな友」

「おうみ棚田ネット」



詳しくはこちら!

農業体験



「しがのふるさと応援隊」

しがのふるさと応援隊事業

大学生等の次代を担う若者を対象に、農山漁村の伝統的な生活体験と農村地域の人々との交流を通じて、その土地の魅力を味わってもらう体験プログラムを提供し、関係人口の創出を図っています。



「しがのふるさと応援隊」

「チェーンソー体験」

「炭出し体験」

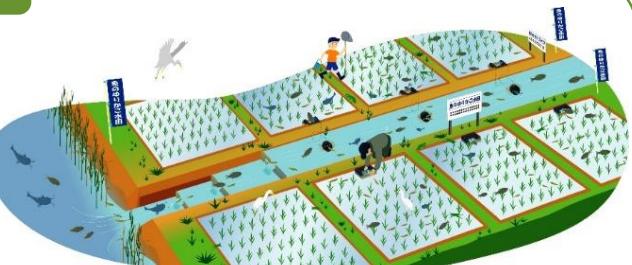
「空き家を活用した宿泊体験」



滋賀県では、自然豊かな農村を守り次世代に引き継いでいくため、水田やその周辺地域において豊かな生きものを育む水田の取組を進めています。

豊かな生きものを育む水田の取組

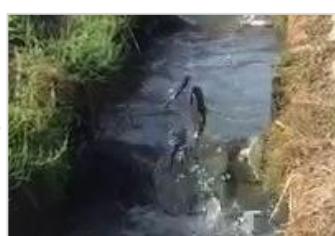
琵琶湖からニゴロブナ等の在来魚が水田に遡上できるように、排水路に魚道を設置した水田を「魚のゆりかご水田」といいます。遡上した魚は、水田内で産卵し、孵化した稚魚はそこで成長。稚魚の流下時には「生きもの観察会」を実施、田んぼに子供たちの歓声が響きます。また、水田で育てられたお米は「魚のゆりかご水田米」として滋賀県が認証しています。



魚のゆりかご水田



魚道の設置



遡上する魚



生きもの観察会



お米のPR活動



魚のゆりかご水田米



「琵琶湖システム」



2022年には、これら一連の仕組みが「琵琶湖システム」として、国連食糧農業機関(FAO)によって世界農業遺産に登録されました。

森・里・湖
に育まれる
漁業と農業が織りなす
琵琶湖・システム

5 職場の雰囲気について

公務員の仕事はチームで行うことが多いです。相談があれば、手を止めてでも親身に相談に乗ってくれる優しく、温かい先輩職員ばかりです。実際の職員のキャリアや受験される皆さまへアドバイス等を紹介します！



東近江農業農村振興事務所 田園振興課

課長 T・M (H元入庁)

キャリアパス

右も左も分からぬ不安な勤務初日。先輩方が温かく迎えてくださり、公務員人生がスタートしました。当時の課長と今の自分を比べて、威厳と存在感が…(笑)

たくさんの市民の方からの声を聴いて、対話の重要性を改めて認識しました。3年の市役所生活でしたが、得難い経験となりました。

- 平成元年 4月 水口県事務所
- 平成 4年 4月 草津県事務所
- 平成 6年 4月 愛知川土地改良事務所
- 平成10年 4月 農政水産部 耕地課
- 平成15年 4月 東近江地域振興局
- 平成18年 4月 農政水産部 耕地課
- 平成21年 4月 知事直轄組織 広報課
- 平成24年 4月 甲賀農業農村振興事務所
- 平成27年 4月 東近江市派遣(産業振興部農村整備課参事)
- 平成29年 4月 東近江市派遣(農林水産部国営事業準備室長)
- 平成30年 4月 東近江農業農村振興事務所
- 令和 4年 4月 滋賀県土地改良事業団体連合会派遣
- 令和 7年 4月 東近江農業農村振興事務所 田園振興課長

公務員人生の転機となつた職場です。法律や要綱要領などに縛られず、ある程度の自由裁量が許された仕事が楽しくて仕方ありませんでした。

農家のみなさんと対話を重ねて、一つのものを作り上げていく作業が好きです。農業農村の発展に少しでも貢献したいと日々思っています。

受験者へのメッセージ

仕事は楽しく！がモットーです。

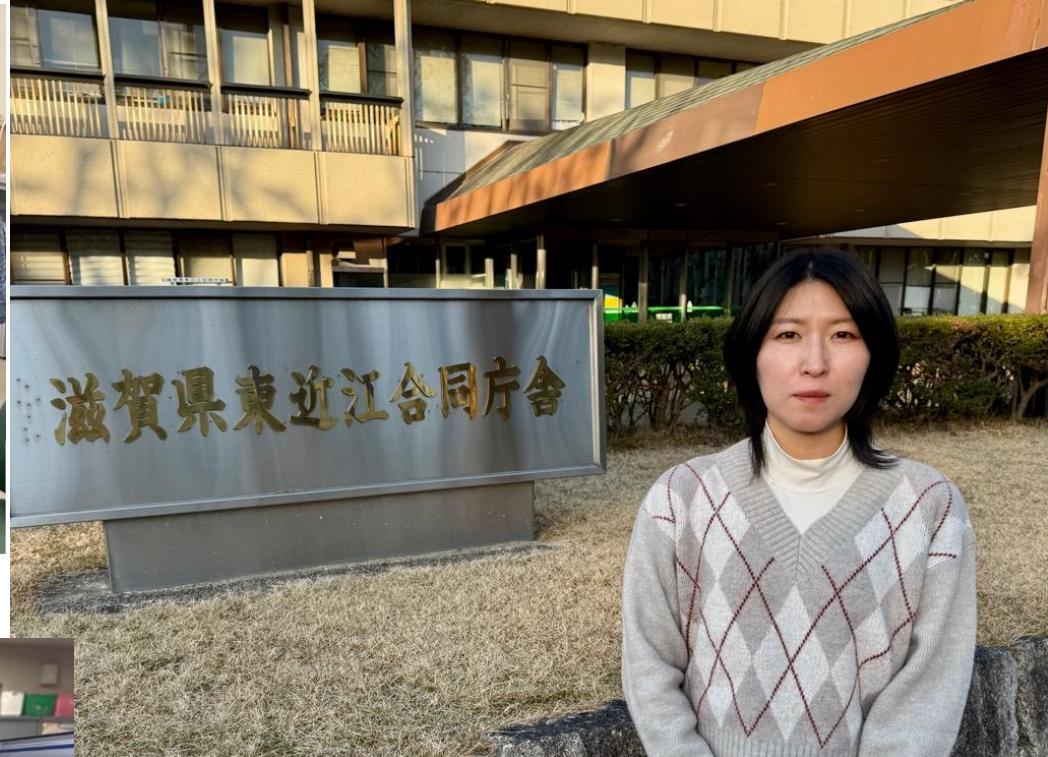
組織の目標達成のために、課員一丸となって仕事に取り組んでいます。

でも決して気負うことはありません。仕事は生きるためのひとつの手段です。

あなたなりの仕事のスタイルを見つけて、滋賀県の農業農村のために何ができるのか、一緒に考えていきませんか！お待ちしています。



地域課題解決に向けた配食サービスの試食会



デスクワーク

【現在の仕事内容】

魚のゆりかご水田米の認証事務や中山間地域などでの地域の活性化の支援を担当しています。ゆりかご水田米の認証にあたっては水田にフナやナマズなどの在来魚が繁殖しているか、現地での確認作業等を行っています。また、地域の方の話し合いやイベントに参加し、地域の課題を把握しながら、活性化に向けた支援に取り組んでいます。

【志望動機】

県外の大学で農業土木を学びましたが、講義で滋賀県のゆりかご水田の取組を知ったことをきっかけに、地元である滋賀県の農業農村にかかわる仕事に就きたいと考え、志望しました。

また、勤務地が比較的通いやすいことも志望理由の一つです。

【仕事で面白いこと、大変なこと】

担当する業務は幅広く、さまざまな知識を身につけられる点が魅力だと思います。地域によって抱える問題やニーズは異なり、住民の方々と直接対話しながら課題解決に向けて模索するのは大変ですが、地域の方から感謝の声をいただいた時の喜びは大きいです。



ゆりかご水田魚道

【休日の過ごし方】

休暇を取得して旅行に出かけることが多いです。以前は神社や史跡巡りをしていましたが、子供が生まれてからは子供の興味に合わせて、動物園や水族館、博物館など自分の行きたい場所とのバランスを考えながら旅行先を探すのが楽しみの一つです。



子供と「のとじま水族館」へ

【受験者へメッセージ】

業務が幅広い分、わからないこともあります。困ったときははすぐに相談できる雰囲気の良い職場です。

スケジュールを調整すれば休暇も取得しやすく、仕事と子育てや私生活とのバランスがとりやすいのも魅力です。



ドローンで調査

農政水産部 耕地課 主任技師 S・D (R7入庁)

【現在の仕事内容】

県内の中山間地域での基盤整備事業の計画や実施のほか、農業施設（田んぼ周りの水路など）の小規模な改修・補修に係る補助金の交付を担当しています。

【志望動機】

前職で県職員の方々と関わった際、地域に根差し誇りをもって仕事をされている姿に触れ、自分も同じように働きたいと転職を決断しました。

大阪生まれの大坂育ちですが、滋賀県は大学時の研究フィールドで馴染みがあったことや、居住する大阪からの交通の便も良く志望しました。

【仕事で面白いこと、大変なこと】

補助金業務では、たくさんの地区から要望があるため、一つ一つ実情に沿い審査を実施するのは大変なことです。同時に、多くの改修・補修事例に触れることで様々な学びを得られる点が面白いと思っています。

【転職後の感想】

前職は土木職として、独立行政法人や国で8年間勤務していました。滋賀県庁に入庁して印象的なことは、職場の雰囲気が非常に暖かい点です。大学卒業以来8年ぶりの農業土木で不安もありましたが、教育体制も充実しており、何より誰に聞いても優しく教えてくれるという点で、安心して働けています。



万博研修

【休日の過ごし方】

子供が小さいので、夏休みや有給休暇を活用して混雑しない時期に旅行に行くことが多いです。ちょっとした用事があるときには時間休も活用できるので、子育てを含むプライベートとの両立が図りやすいと感じています。



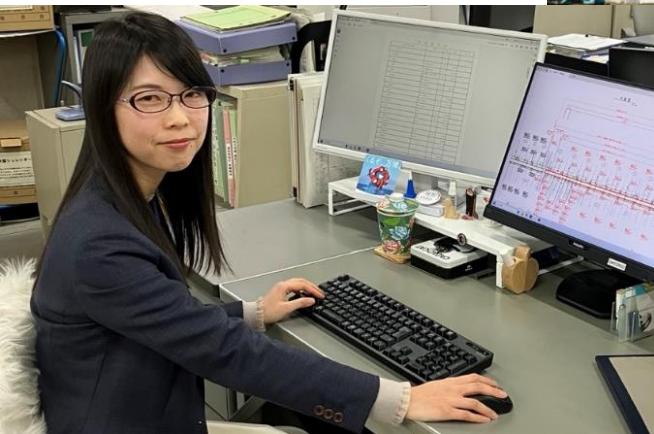
家族でなばなの里へ

【受験者へメッセージ】

転職や出向なども含め、いくつかの職場を経験してきましたが、仕事内容や職場の雰囲気をつかむためにはその場で働く人と直接話すのが一番だと感じています。機会があればぜひ説明会やインターンに参加していただき、滋賀県の職員と話してみてください。きっと心惹かれるはず…！



工業高校生への研修



デスクワーク



湖東農業農村振興事務所 田園振興課 主任技師 T・K(H30入序)

【現在の仕事内容】

農業用排水路の更新や農道橋の塗装の塗替え工事を担当しています。工事を実際に行う企業や設計を担う企業、地元の皆様と協議しながら実施しています。また関係機関との調整や工事を実施する際に必要な法令上の申請も行っています。

【志望動機】

公園や人が憩えるような空間を作りたいと思い、森林科学科のある大学に進学。専攻は砂防学でしたが、嵐山の景観に配慮した落石を防ぐ植生について研究しました。卒業後は、造園部門のある花屋に就職しましたが、高校生の時に願ったような空間を作りたいと思い、公務員の総合土木を志望しました。

【仕事で面白いこと、大変なこと】

農業に必要な様々な構造物に関わるため、用排水路や田んぼだけでなく、琵琶湖から水を揚水するためのポンプや電気設備、建物などの工事を経験でき、仕事を通じて多くのことを知ることができ面白いです。また地域の方々の要望を実現できるように工夫し、「よくなった！」と言っていただけると、とてもうれしいです。

【転職後の感想】

志望したような仕事ばかりではありませんが、自然環境再生を主とした自然公園事業に携わることができました。事業を進める上で多くの経験や知識が必要だと感じ、今後も経験を積みながら志望する仕事内容に携われたらと思っています。

【休日の過ごし方】

庭園や建築に興味があり、昨年は大阪・関西万博に度々訪れ、大屋根リングの設計をされた方の展示会に行きました。またフィギュアスケートを始め、シーズンの週末はリンクに通っています。子供の頃少し習っていましたが、あの頃分からなかったことが今わかるようになり楽しいです。



大阪万博の大屋根リング



フィギュアスケート

【受験者へメッセージ】

私のように異なる専攻や前職が異業種の人も部署の方に支えていただきながら、時には他部署の方にも相談しながら、事業を進めています。困った時はみんなで考えようという雰囲気の職場だと思います。ぜひ農業土木を受験していただき、一緒に働くことを楽しみにしています。

6 仕事と育児の両立とは？

滋賀県庁には仕事と育児を両立しながら活躍している職員が多く在籍しています。ここでは実際に子育てのための制度を利用して先輩職員の体験をご紹介。



育児休業を取得している男性職員も多く、準備や諸手続きの相談もしやすい職場環境です。

農政水産部 耕地課 主査 S・M(H24入庁)

■育児との両立のための工夫

今まで以上に仕事の段取りを意識し、定時退庁を心掛けることで家族との時間を優先して確保しています。また、以前から時差出勤の制度を活用していましたが、今後も活用しながら、ワークライフバランスを充実させたいです。

■これまで利用した制度

出産直後に特別休暇（配偶者出産休暇、男性職員育児休暇）の取得のほか、育児休業制度を6か月間利用しました。

新生児の頃から離乳食開始まで、子供の成長を見られたこと、産後の妻をいたわられたこと、育児の大変さを実感できたことは、他に代えがたい時間となりました。

■育児休業を取得する際の反応は？

上司、同僚ともに取得を勧めてくださり、手厚くサポートしていただきました。

滋賀県では育児休業を取得している男性職員も多く、準備や諸手続きでの相談もしやすい職場環境であったことは、大変助かりました。

■復帰時のサポートはどうでしたか

年度途中で半年以上の育児休業をさせていただき、業務面で大きな負担をかけたにもかかわらず、おかげりと温かく迎えていただき、仕事復帰に向けた安心感がありました。

ある一日のスケジュール





農業土木職は、
チームで支え合う職場なので
安心して育児と仕事を
両立できています。

高島農業農村振興事務所 田園振興課

主任技師 S・A (H31入庁)

■育児との両立のための工夫

時差出勤制度を使い、通常より30分早めに出勤しています。我が家は子どもが2人いて、夕方からの時間が一番忙しくなるので、早めに帰宅して家事・育児に取り組めるように心がけています。ときには残業することもありますが、子どもができる前と比べて、早く仕事をこなして早く帰宅するという意識が強くなったように思います。



■これまで利用した制度

第二子が誕生するときに、配偶者出産休暇や育児休業等を利用し、4か月ほどお休みしました。その間、産後の妻のサポートや子どもの世話にたっぷり時間を使うことができ、貴重な経験ができました。

■育児休業を取得する際の反応は？

周りの方々から前向きな声をいただいたので、ありがとうございました。最近、滋賀県では育休を取得する職員が多くなっていることもあり、職員同士の育休に対する理解も非常に進んでいます。

■復帰時のサポートはどうでしたか

育休中は、ほかの係員の方々に仕事を引き継ぎましたが、しっかりとフォローしてもらえたので、復帰後もトラブルなく仕事を続けられています。農業土木職は、個人プレーというよりチームで支え合って仕事をするような職場なので、安心して育児と仕事を両立できています。

ある一日のスケジュール



7 滋賀県職員(農業土木)に採用されたら？

農業土木職員になるためには、農業職ではなく総合土木職を受験します。合格後に、農業土木分野または土木分野への配属が決まります。学部・学科は不問で、土木系以外の学部の出身者もいます。いっしょに農業農村を盛り上げていきましょう！



勤務時間・休暇・福利厚生

○勤務時間 8:30～17:15（休憩1時間）

時差出勤

早出勤務、遅出勤務といった時差出勤制度の活用を促進し、職員の多様な働き方を推進しています。

在宅出勤

リモートワーク環境を利用し、職員が在宅で勤務できるよう環境を整備しています。

サテライトオフィス勤務

最寄りの県庁舎のサテライトオフィス環境を活用し、子育てを行う職員等が通勤等に要する時間を縮減できるよう環境を整備しています。



○休日

- 完全週休2日制(土、日)
- 祝日、年末年始、**お盆(有給休暇取得による5連休)**
- 有給休暇 20日 ※4月1日採用者の最初の年は15日
- 夏季休暇 6日**、慶弔休暇、ボランティア休暇、傷病休暇
- 産前・産後休暇、配偶者出産休暇、育児休暇(男性含む)、看護休暇 等

休みが多く、自分の時間を有意義に使えます！

男性も配偶者出産休暇、育児休暇とっています！

○福利厚生

- 職員住宅(単身用・世帯用)
- サークル活動 (文化系 11、体育系 13)

趣味を通じて、職員同士のつながりができ、交流関係もひろがります！



① 唐橋寮(大津市)



② 坂本職員住宅(大津市)



農業土木職の野球部

安心して働く「サポート制度」

新規採用職員が安心して職場に一日も早く慣れ、安心して日々の業務に取り組み、ご自身の能力を存分に発揮できるよう、**職場内の「センター制度**と**職場外のセンター制度**があります。

◆『センター制度』……日々の業務を隣で支える

新卒者・転職者にかかわらず、全ての新規採用職員に採用後1年間、職場の先輩職員が「センター」となり、日々の業務における疑問点や実務的な悩みに対応します。

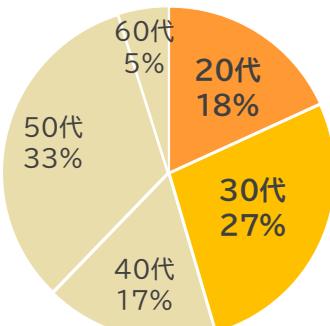
◆2所属目センター制度

採用後、初めての人事異動により、異なる勤務地や業務分野での勤務を経験する職員に対して、職場の先輩職員が「2所属目センター」として、1所属目と同様に対応します。

◆『センター制度』……キャリアと未来を共に考える

職場外の経験豊富な先輩職員が「センター」となり、職場には直接関係のない不安やキャリア形成など、少し踏み込んだ個人的な相談に対応します。

【職員構成比】
(農業土木職)



20代、30代の割合が多いです。
(全体の45%)
年齢の近い先輩がたくさんいるので、
気楽に相談できる環境です。

県庁または農業農村振興事務所へ配属されます。約1週間の全体研修後、実際に職場へ配属されます。新規採用職員には新採サポーターと呼ばれる何でも相談できる先輩職員が付きます。異動では土木や環境系の部署等へ配属されることもあります。

【令和6年度農業土木職員が活躍している他部署】

水産課、琵琶湖保全再生課、工事検査課、流域政策局、土木事務所、企業庁、東京本部 など

県庁、事務所の位置図

- 京都や大阪からも通勤できる
 - 異動に伴う転居の必要はほとんどなし！
 - 住居の場所によっては車通勤も可

◆ : 单身者用住宅

※世帯用は坂本・長浜のほか守山にもあります。
(唐橋はない)



農業農村振興事務所



研修について

実家が農家ではない、大学で農業土木の講義を取っていないという職員もたくさんいます。

そのような職員にも、体系的な研修制度でバックアップします。県職員全体研修や滋賀県建設技術センターが主催する研修(土木材料講座、測量講座、構造物設計講座、積算研修等)、国が主催する研修もあります。

農業土木技術研修 (一例)	初任者研修	農業土木職の仕事について学びます。
	設計書作成研修	設計書作成について学び、図面、数量計算の演習を行います。
	システム操作研修	積算時に使用するシステムやCAD、GISの操作を学びます。
	工事監督研修	工事監督職員としての心構えや注意点等を学びます。
	現場研修	県内の工事現場や保全活動に取り組む地域の現状を学びます。

※他にもさまざま研修を準備しています。

私たち農業土木職員はチームワークが良く、何でも相談できる雰囲気です。
先輩や同僚による強力なサポート体制ができます！

詳しい情報は…

勤務条件やセミナー・説明会、試験情報などは
【滋賀県職員採用ポータルサイト】を
ご確認ください

滋賀県 採用



<https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/jinji/saiyou/>



Instagram



YouTube



豊かな自然あふれる滋賀県の農業農村を
一緒により良くしていきましょう！

お問い合わせ

滋賀県 農政水産部 耕地課 企画・技術管理係

TEL : 077-528-3945

Mail: gh0002@pref.shiga.lg.jp



Instagram
「しがの農業農村」

作成:令和7年12月